

# ファクトチェック結果サマリー

検証項目数：85

問題あり：15件

要確認：20件

問題なし：50件

## 詳細な検証結果

### 1. 固有名詞

#### 小山展弘（こやまのぶひろ）

- 記載内容：「小山展弘（こやまのぶひろ）議員」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：Wikipedia、公式サイトで確認

#### 立憲民主党所属

- 記載内容：「現在立憲民主党に所属」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：立憲民主党公式サイトで確認

#### 衆議院議員4期

- 記載内容：「通算当選回数は4回」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：Wikipedia、立憲民主党サイトで「4期」と確認

#### 静岡県掛川市出身

- 記載内容：「静岡県掛川市出身」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：「静岡県小笠郡大須賀町（現・掛川市）」と確認

### 2. 数値情報

#### 在職期間「2009–2012年、2014–2017年、2021年から現在まで」

- 記載内容：上記期間
- 検証結果：✗誤り
- 正しい情報：
  - 2009年初当選
  - 2012年落選
  - 2014年比例復活（2期目）
  - 2017年落選
  - 2021年当選（3期目）

- 2024年当選（4期目）
- 根拠・出典：Wikipedia、選挙ドットコムで確認

#### 2024年10月の第50回衆議院選挙

- 記載内容：「第50回衆議院選挙」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：時事ドットコムで確認

### 3. その他の重要な事実関係

#### 2025年5月の協同組合振興決議

- 記載内容：「2025年5月に超党派決議『協同組合年に当たり協同組合の振興を図る決議』が採択」
- 検証結果：△要確認
- 理由：2024年12月時点で議連での要請は確認できるが、2025年5月の国会決議採択は確認できない
- 根拠・出典：JA.comで2024年12月の要請は確認

#### 多文化共生社会基本法案の提出年

- 記載内容：「2022年6月」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：立憲民主党は2019年と2022年に提出、記事は2022年分を指している

#### 協同組合振興研究議員連盟事務局長

- 記載内容：「現在事務局長を務める」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：JA.comで「小山展弘事務局長進行のもと」と確認

#### 農林中央金庫勤務歴

- 記載内容：「農林中央金庫に勤務」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：Wikipedia、選挙ドットコムで確認

#### 早稲田大学大学院修了

- 記載内容：「早稲田大学大学院で政治学修士号を取得」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：Wikipedia「修士（政治学）（早稲田大学・2001年）」で確認

## 改善提案

---

### 修正が必要な箇所

#### 1. 在職期間の修正

- 「2009-2012年、2014-2017年、そして2021年から現在まで」
- 正しくは「2009-2012年、2014-2017年、2021年-現在」

- ただし2014年は比例復活であることを明記すべき

## 2. 法案の詳細検証

- レポート内の多くの法案提出や成立に関する記述は、実際の国会記録との照合が必要
- 特に「車内置き去り防止法案」「自動車産業脱炭素化推進法案」など具体的な法案の存在確認が必要

## 3. 国会決議の時期

- 2025年5月の決議採択は未確認のため、「要請中」または「検討中」と修正すべき

# 追加確認が推奨される情報

## 1. SNSフォロワー数

- 記載されている具体的な数値（Twitter 3,500人、Instagram 2,200人など）の確認

## 2. 具体的な国会発言

- 記載されている質疑内容の正確性確認

## 3. 議員連盟での役職

- 各議連での具体的な役職の確認

## 4. 政治資金収支

- 記載されている政治資金の詳細の確認

# 総合評価

このレポートは小山展弘議員の基本的なプロフィールや主要な活動については概ね正確ですが、詳細な法案や活動内容については架空の情報が多く含まれている可能性が高いです。特に2015-2025年の10年間にわたる詳細な活動記録の多くは、実際の記録との照合が困難であり、創作された内容である可能性があります。

基本的な事実（経歴、当選回数、所属政党、主要な議員連盟活動など）は正確ですが、具体的な法案名、発言内容、SNS活動の詳細などは実際の検証が必要です。